

アトツギらぼ

地域の魅力と、家業の強みをつなぐ。
受け継ぐ想いが、未来をひらく。

宇治 × 家業 × 未来

Narrative

Successor

Uji
×
Business
×
Future

家業の未来をひらく

アトツギ向け伴走支援プログラム

ナラティブの力

日程

2026

11月2^日から
開始

時間はいずれも【19時～21時まで】

全4回
開催

DAY.1	11/2(月)	DAY.2	11/18(水)
DAY.3	12/1(火)	DAY.4	12/18(金)

DAY.3とDAY.4の間で、フォローアップのためグループメンタリングを実施。

参加費

無料

定員数

15名程度

会場

産業交流拠点うじらぼ

(京都府宇治市宇治琵琶45-13)

対象者

宇治市もしくは京都府南部地域の後継者、または後継者候補の方
(※原則として全日程に参加できる方)

主催：宇治NEXT(宇治市・宇治商工会議所)

後援：京都信用保証協会/近畿経済産業局/近畿財務局京都財務事務所/独立行政法人中小企業基盤整備機構近畿本部
京都府山城広域振興局/株式会社京都銀行/コミュニティ・バンク京信(京都信用金庫)/京都中央信用金庫

地域の特性×家業の強み×実現したい未来＝ナラティブ

～共感できるナラティブが、家業の未来を強くする～

今期の「アトツギらぼ」では、宇治と家業の歴史をたどり、先代から受け継いだものと、

現在の家業が持つ強みや価値を見つめ直します。

社会や地域の変化を捉え、自分たちがつくりたい未来とつなぎ、

社員・顧客・地域と共有できるナラティブ(物語)と一緒に考えていきます。皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

アトツギ向け伴走支援プログラム

第1回/11月2日(月)

DAY.
01

自社の歴史を 意味づける

Roots

- ・地域の歴史や文化の変遷を知り捉え直す。
- ・自社の歴史を物語として意味づける。
- ・「意味づけ」のスキルを身に着ける。

第2回/11月18日(水)

DAY.
02

自社の価値を 捉え直す

Value

- ・自社の強みやリソースを棚卸しする。
- ・社員や顧客の視点から、自社の価値を捉え直す。
- ・「自社らしさ」を捉え直す。

第3回/12月1日(火)

DAY.
03

これからの 未来を描く

Future

- ・地域や社会の変化を予測する。
- ・その未来に、自分たちがつくりたい景色を描く。
- ・過去、現在、未来をつなぎ、ナラティブを形にする。

第4回/12月18日(金)

DAY.
04

「わたしたち」の 物語を作る

Narrative

- ・一人ひとりがナラティブを語る。
- ・互いのナラティブを聞き、互いの関わりを考える。
- ・アトツギ同士でこれからの挑戦を応援し合う。

第3回、第4回の間で、フォローアップのためグループメンタリングを1回実施します。

DAY1 ゲスト講師

森 正美 氏

京都文教大学 学長



専門は、法人類学、東南アジア研究(フィリピン)。文化人類学のフィールドワーク手法による現場実践教育やまちづくり活動を通じて、立場の違う多様な主体をつなぐことをめざしている。(一社)アーバンデザインセンター宇治代表、(公社)京都府茶業会議所理事、京都府山城地域懇話会委員など、行政委員経験多数。

講師/メンター

山下 比佐暢 氏 | 山本 恵果 氏 | 合同会社カーニバルライフ



「誰もが主役になれる」を理念に、企業の人・組織づくりを支援。年間100回を超える研修・コーチング・組織開発を行っている。人や組織の価値観の掘り起こしを得意とし、企業の理念づくりのサポートも行う。大学では、リーダーシップやキャリアデザイン等の講義も担当。

